

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	6KN07	地域	近畿	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	東近江市版ソーシャルインパクトボンドを使った手作り魚道による見直し									
位置情報	都道府県名	滋賀県	市町村名	東近江市	緯度経度	35.071136, 136.313304	水系名	淀川	河川名	渋川
取組概要	東近江市版SIB（ソーシャル・インパクト・ボンド）を活用し、愛知川漁業協同組合と有志メンバーが中心となり、落差約2.5mの堰堤にピワマスの仮設魚道を製作（見直し活動）し、川に対する市民の興味や関心につなげている。									
再生目的	生物環境	対象種	ピワマス							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	○	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
	攪乱	-	空隙	-						
	その他		-							
開始年	2021	工法	単管パイプ式U字溝魚道							
実施体制	実施主体	愛知川漁業協同組合								
	連携者	公益財団法人東近江三方よし基金								
効果	2023年の調査では22か所に産卵床が確認された。									
関連資料URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	-								
	現地研修会報告書	-								
参考情報URL	https://mizbering.jp/archives/29228 https://clearwaterproject.info/2023/11/03/7122 https://www.mlit.go.jp/river/kawanavi/prepare/vol13.html https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/ncr/18/00142/092100004/ https://www.en-try.jp/funds/87 https://clearwaterproject.info/2024/02/18/7205 https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/c357d9a1475799e335543e400769a5dcb20eeb5b									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバーサポートセンター（担当：和田彰）までお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp